

富里市議会議員
野並 慶光



最年少
32歳

の
な
み
よしみつ
慶光

富里市議会レポート
MOVE
政策特別号 2019.4月号

OFFICIAL WEB SITE
<http://nonami-ouen.net/>

右記の二次元コードから
ホームページにアクセスできます。



のなみ慶光の
行動指針 未来を創る世代としての認識。

まちづくりには時間がかかる＝政治は時間がかかります。
「これから話し合いが始まる」ということがらが、実際に皆さんの生活に
反映されるようになるのは、何年先のことになるでしょうか。
10年後？20年後？いえ、30年後になるかもしれません。
今、皆さんひとりひとりが選んだ議員がした重大な選択は、
皆さんの子供達、孫達の生活に影響を与えることになるのです。
特に私達の世代が、『未来を創る世代』であることを認識し、
『未来を創るツール』である政治に向き合っていかなければならない、と
一緒に考えてくださることを願っています。

のなみ慶光の
プロフィール 地元富里のために。

- 向台幼稚園 卒園 昭和61年8月25日生（32歳）
- 富里第一小学校 卒業
- 富里中学校 卒業
- 成田北高等学校 卒業
- 日本大学法学部政治経済学科 学士課程修了
- ITC 行政書士事務所 代表
- 千葉県行政書士会印旛支部 副支部長
- 富里市商工会青年部 常任委員
- 富里第一小学校区まちづくり協議会 防災部会長
- 元南平台自治会長
- 平成27年富里市議会議員選挙 初当選
- 総務建設常任委員会 副委員長
- 議会運営委員会 委員
- 議会 ICT 化検討特別委員会 委員
- とみさと議会報編集特別委員会 副委員長
- 関東若手市議会議員の会 会員



発行：のなみ慶光後援会
〒286-0221 千葉県富里市七栄35-79
TEL：0476-89-9828 / FAX：050-3737-7942

厳しい財政状況を乗り越えるために。

富里市の現状

今後、富里市においては、現状では収入の増加は見込めないものの、義務的経費は大きな増加が予測されます。特に公債費（借金の返済）についてはこの先数年間は地方債元利償還金が15億円を超える試算であり、一般会計予算規模がこれまでと同規模であるとするならば、借金の返済に10%以上の予算を使用することになります。高齢化等による扶助費（社会保障制度にかかる経費）の増加も相まり、忍耐の期間に突入していきます。

しかし、これを富里市が乗り越えたならば、適切な未来投資による健全財政のもと、強固な財政基盤を構築していることと考えます。そのためにこれからは、全職員体制のみならず、全市民体制で、**市民みんなで富里を創っていく**必要があります。

1 空家管理・空家活用のシステムを構築に努めます！

平成29年度、平成30年度の富里市の調査結果によると、現在市内には770軒の空家が確認されています。今後ますますこの問題は大きくなっていくことでしょう。空き家が増加すると、①周辺住民の生活環境悪化、②倒壊や管理不十分による事故の可能性、③有害な獣や有害な虫の住処になってしまう可能性など、様々な問題に発展してしまう可能性があります。富里市でも2018年に「空家バンク」がスタートしましたが、これはまだ仲介の支援にとどまります。空家問題に関しては地域の住民・企業・団体が利活用できるまでのシステム構築が急務であると考えます。**明るく・安全な住環境**のために引き続き要望します。

2 公共交通の見直しで高齢化社会に対応に努めます！

AIの発達や自動運転化など、業界はめまぐるしい速度で発達しています。鉄道のない富里市だからこそ、オンデマンド交通やコミュニティバスのあり方は常に検討しなければなりません。**経費削減と交通空白地帯解消**を要望します。

3 子どもたちの安全を守る環境づくりに努めます！

子どもたちの安全を守るため、通学環境を整備します。共働き世帯が安心して子どもたちを学校に送り出すことができる**地域の見守り体制の構築**に努めます。

4 市民と行政が目的を共有できる協働システムに努めます！

防災・防犯・住環境整備、さまざまなシーンで期待が寄せられる「協働のまちづくり」。公園管理協定の例においては、年間約1,000万円もの効果を期待できています。しかし、システムが複雑で、その目的が市民にとってわかりづらい一面もあります。協働のまちづくりシステムをよりわかりやすく利用しやすくすることで、**富里市の事業が市民の声を反映させたものとなる**よう要望します。

5 商工農連携の産業振興に努めます！

富里市の元気ある中小企業のもうひと押しのために、国・県と連携した中小企業支援策の充実と、基幹産業である大切な農業のさらなるブランド化、競争力のある農業支援により**バランスの取れた産業振興**を推進します。

6 地域民間活力の向上に努めます！

行政情報の電子化によりオープンデータを充実させることは民間活力の向上に資すると考えます。地域特性により整理されたビックデータは地元根ざす商工業者、農家の生産活動をより精度の高い次元のものへと引き上げるはずです。総務省の「地方公共団体オープンデータ推進」によると市区町村の取組状況は18%です。取り組んでいる自治体においてもまだまだ民間が利活用できる状況ではありません。しかし、遠くない将来きっと実現すると思えます。**地元商工農業者の元気は活力の源**です。富里がこの流れに乗り遅れないよう要望します。

